

マイナ保険証強要 成立

参院本会議 トラブル続出の中

マイナンバーカードをめぐる論議で、議場が制度の士官を握るがすなか、保険証を廃止しマイナンバーカードを国民に強要する改定マイナンバー法が2日、参院本会議で、自民、公明、維新、国民など賛成で可決、成立しました。日本共産党は立憲民主は反対しました。日本共産党は山下芳生議員が

山下議員が反対討論

山下氏は参院本会議で、「保険証が誰も医療を受けられる国民の権利を奪うのが問題だ」と抗議。開業医の63%が加入する医師連盟の調査で、「オンライン資格確認でトラブルがあった」と訴えました。

無保険者作り出す愚策

保団連緊急会見 中止へ運動続ける

健康保険証の廃止が盛り込まれたマイナンバー法等改定案が参院本会議で採決された2日、全国保険医師連合会は都内で緊急の会見を行い、採決強行に抗議する声明を発表しました。住江憲男会長は、廃止されると困るがゆめなどと述べました。

保団連緊急会見 中止へ運動続ける

千葉県で訪問医療を行っている伊藤真美医師は、「マイナ保険証が一医療機関あたり1回でも2人程度の利用にどうまりでつながり、トラブルが続出していく」と懸念をあげました。

「だれ一人取り残されない。強行されても矛盾はない」などといふ意見が相次ぎ、「廃止された医療機関が切実な訴えを突きつけ、「廃止された医療機関が無効と判定された」等のトラブルの発生で最も多かったのは「健保証で確認した」として、相が取らぬ医療ができるものだと指摘。「保険証が廃止されマイナ保険証のみで診断する患者が増えた」など、「廃止してほしい」との意見を表明しました。



これまで以上の困難性となる△施設入居者のマイナ保険証申請を誰が行うのか具体的な方策がない。訪問・在宅医療・高齢住居の中請・管理も未解決で受診時に医療費を支払うのが困難など、障害者が困難に直面する一連の問題点を列挙。

「だれ一人取り残されない。強行されても矛盾はない」などといふ意見が相次ぎ、「廃止された医療機関が切実な訴えを突きつけ、「廃止された医療機関が無効と判定された」等のトラブルが相次ぎ、「健保証で確認した」として、相が取らぬ医療ができるものだと指摘。「保険証が廃止されマイナ保険証のみで診断する患者が増えた」など、「廃止してほしい」との意見を表明しました。